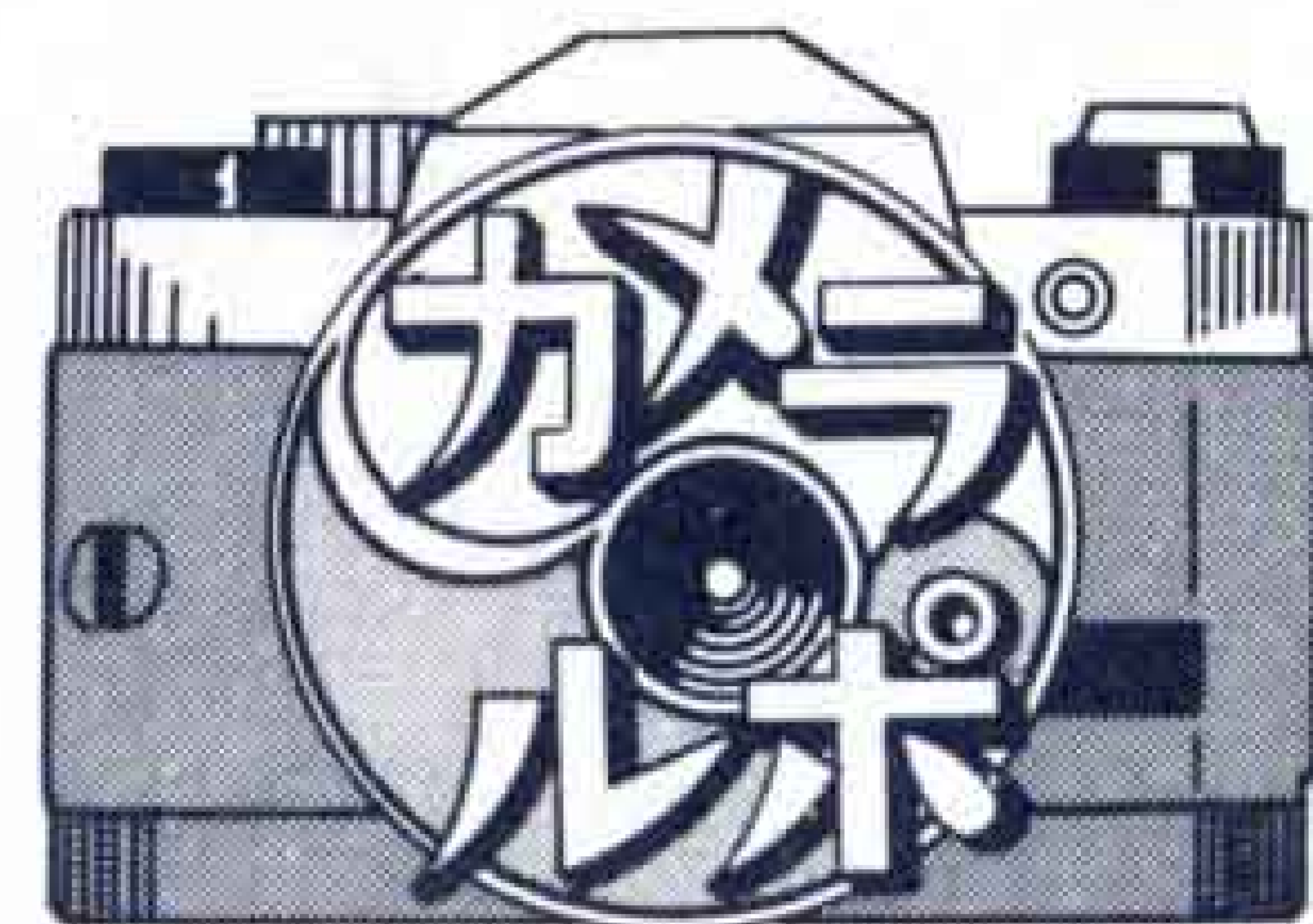




△空カンも貴重な資源になるんですネ



## 消費から節約へ

くらしを守る生活展を開催

消費者から生活者へ——をテーマに、くらしを守る生活展が2月19日から21日まで、ハビー4階で開かれました。

会場には、ごみと生活、くらしと電気、洗たくの歴史などのコーナーが設けられ、ごみと生活コーナーでは、分別収集されたびんやかんを展示。参加者は、身近な問題だけに1つ1つ熱心に見つめていました。

## くらしを守る生活

△受付ではアンケート調査も



△分別収集で、こんなにたくさんの空びんが……

# 私のひとこと

市政や日常生活のことなどについて、あなたの意見や質問をお寄せください。紙上の匿名はさしつかえありませんが、原稿には住所氏名、年齢を必ずお書きください。  
▷送り先 市広報広聴課

## 火災防止に役立つなら

先日私の家の近くで火災がありました。財産を一瞬のうちに灰にしてしまう火災は絶対に防がなければなりません。そこでわが家が、火災防止に対して注意していることをつづつてみました。

- ◆ストーブはふすまや、カーテンのそばで使用しない。
- ◆ストーブの上に洗濯物を干さない。
- ◆ガスホースのバンドが、しっかりと付いているか。
- ◆ガスを使っているときは、その場所から離れて別の仕事をしない。
- ◆タバコの吸いがらは、家の中の紙くすかごに捨てない。
- ◆寝タバコは絶対にしない。
- ◆風呂のからだきはしない。
- ◆たき火をするときは、いつもバケツに水を汲んでおく。

このように気を付けているわけですが、毎日これらが満たされているわけではないとはいいきれません。

点数をつければ八十点くらいになると思いますが、火災防止のことを考えると百点にならなければ効果がありません。

春の火災予防運動中ですし、みんなて気を付けて、富士市から火災をなくしていけたらと思います。

(一市民)

# 俳優の 金子信雄さんが講演

## 富士市PTAのつどい

市教育委員会とPTA連絡協議会は、2月14日吉原市民会館大ホールで第5回富士市PTAのつどいを開きました。

コーラスや富士見台小学校の事例発表のあと、俳優の金子信雄さんが「かあさんやすめ」と題し食生活を中心に講演。今の子どもの好きな食物は、㊦レーライス、㊧イスクリーム、㊨ドイッチ、㊩、㊪キソバ、㊫パゲティー、㊬ダマヤキとのこと。



△みごとなハーモニーを披露するPTAコーラス



▷ユーモアを混じえながら講演する金子さん

### あの街



### わが街



加藤美幸さん(25歳)  
(富士見台7丁目)

#### プロフィール

山口県下関市出身。  
6年前結婚と同時に富士市民となりましたが、まさか富士に住むようになるとは夢にも思わなかったという、4歳と1歳の娘2人のママ。

まず、富士市の印象から……。

加藤 海が広くてステキ。下関の海はすぐ向うに九州が見えるのでせまくて。気候は同じ位かしら。

でも悪臭には参ったワ。皆さんよく平気でいられるなあと驚いています。

——市は公害防止に力を入れており、これでもよくなっているんですよ。

加藤 そうですネ。でも、もつと良くしてほしいワ。鼻はすぐつままるし、子供はアレルギー気味で困ってしまう。

——下関との違いでほかにはどんなことを感じますか。  
加藤 病院です。この位のまちになれば大きな病院が三つや四つあるのが普通だと思うのですが、市立病院が一つしかないんですね。この間なんか、診察までに二時間半も待ったんですよ。

国立病院なんかあってもいいのに。そうそう、ゼロ歳児の医療費が無料というのはうれしいですね。三歳児まで引上げられるともつといいのですが。

——特に行政に望むことは。

加藤 働く婦人が多いまちですから、学童保育への行政サービスが求められているのではないのでしょうか。住民の声に耳を傾けるだけでなく、住民運動に力を貸す行政であってほしいと願っています。